

出版指標

NEWS RELEASE

公益社団法人 全国出版協会

出版科学研究所

【速報】2024年コミック市場は1.5%増の7,043億円
7年連続のプラスで7千億円突破

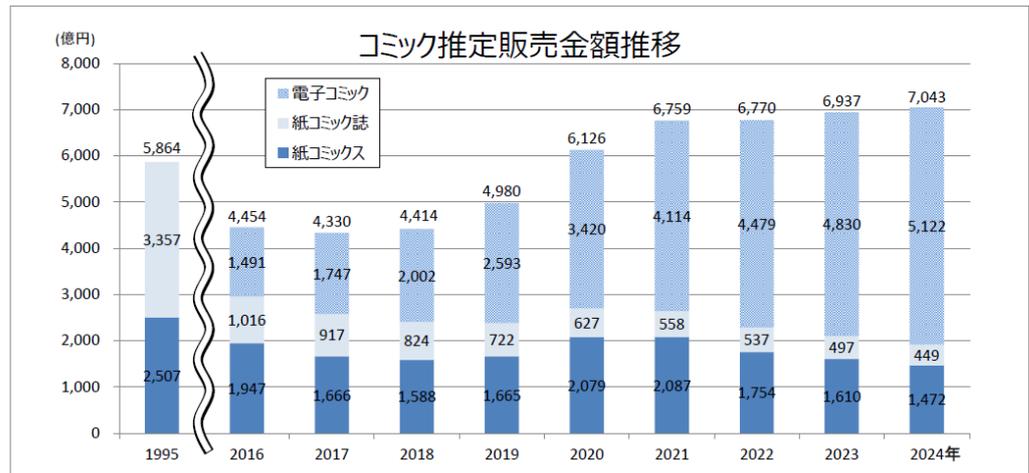
出版業界の調査研究機関である(公社)全国出版協会・出版科学研究所(所在地:東京都新宿区 理事長:近藤敏貴)は、2024年(1~12月期累計)のコミック市場(推定販売金額)を発表しました。

紙と電子を合わせたコミック市場は、前年比1.5%増の7,043億円と7千億円を突破し、過去最高を更新しました。内訳は紙のコミックス(単行本)とコミック誌を合わせた推定販売金額が同8.8%減の1,921億円、電子コミックが同6.0%増の5,122億円。電子コミックが牽引し、7年連続のプラス成長となりました。コミック市場のシェアは紙が27.3%、電子が72.7%。出版市場におけるコミック(紙+電子)のシェアは同1.3ポイント増の44.8%に達しています。

紙コミックス(単行本)は8.6%減の1,472億円

紙のコミック市場は前年比8.8%減の1,921億円。内訳はコミックスが同8.6%減の1,472億円、コミック誌は同9.7%減の449億円。紙コミックスはコロナ禍の巣ごもり需要終息後、減少傾向に歯止めがかからず、3年連続の大幅なマイナスとなりました。

紙コミックスは『怪獣8号』(集英社)など映像化による新たなヒット作も生まれていますが、年々部数の規模が小さくなっています。既刊の売れ行きも振るわず、読者の電子への移行が進んでいます。24年は『呪術廻戦』『僕のヒーローアカデミア』『推しの子』(いずれも集英社)などビッグタイトルが相次いで完結しました。



■コミック推定販売金額

(単位: 億円、%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	前年比
紙版	コミックス	1,947	1,666	1,588	1,665	2,079	2,087	1,754	1,472	91.4
	コミック誌	1,016	917	824	722	627	558	537	449	90.3
	小計	2,963	2,583	2,412	2,387	2,706	2,645	2,291	2,107	1,921
電子コミック (電子コミック誌含む)	1,491	1,747	2,002	2,593	3,420	4,114	4,479	4,830	5,122	106.0
合計	4,454	4,330	4,414	4,980	6,126	6,759	6,770	6,937	7,043	101.5

コミック誌は人気作品の関連付録や最終回掲載号など売れ行きを伸ばす号はありますが、依然厳しく、『月刊コミックパUNCH』『月刊アクション』『ちやおデラックス』などが休刊。雑誌の数が減少し、Web連載にシフトしています。

電子コミックは6.0%増、5千億円突破

電子コミック市場は前年比6.0%増の5,122億円。伸長率は年々ゆるやかになっていますが引き続き成長し、5年間でほぼ倍増となりました。電子ストアの積極的な広告出稿やキャンペーンが奏功し、映像化作品だけでなく独占先行配信・ストアオリジナル作品などが牽引して売り上げを伸ばしています。

※詳細に関しては、「季刊 出版指標」2025年春号(4月25日刊行)にて発表いたします。

<本件に関するお問い合わせ>

公益社団法人 全国出版協会・出版科学研究所 担当:原・柴田

〒162-8710 東京都新宿区東五軒町6-24 TEL 03-3269-1379 FAX 03-3266-1855

<https://www.shuppankagaku.com>